

東洋インキSCホールディングス株式会社
2014年11月10日

2015年3月期 第2四半期 決算説明会

内容

- ◆ 連結業績概況
- ◆ 事業セグメント別概況
- ◆ 通期予想と設備投資
- ◆ 東洋インキグループの成長戦略
- ◆ プライベートショーのご案内
- ◆ (ご参考) 事業別・地域別セグメント業績

本資料中の計画、予想は2014年11月10日現在の認識・前提にたっており、これからの国際情勢、経済状況、事業環境に著しい変化があった場合には、実際の業績が記載と大きく異なる可能性があります。また、表記の金額は億円未満について四捨五入しております。

業績概況

(単位：億円)

科目	2014年3月期 前半期	2015年3月期 前半期	増減率 (%)	2015年3月期 予想
売上高	1,351	1,395	3.3	2,900
営業利益	103	90	▲12.9	200
経常利益	110	95	▲14.3	205
当期純利益	71	98	38.7	130
自己資本 利益率	-	-	- (point)	7.2%
営業利益率	7.7%	6.5%	▲1.2 (point)	6.9%
海外売上高 比率	38.5%	41.5%	3.0 (point)	43.0%

(単位：億円)

科目	2014年 3月末	2014年 9月末	増減率 (%)
流動資産	1,766	1,804	2.2
固定資産	1,600	1,604	0.2
資産計	3,366	3,408	1.3
流動負債	1,016	959	▲5.6
固定負債	484	510	5.4
負債合計	1,500	1,469	▲2.1
純資産計	1,866	1,939	3.9
負債純資産計	3,366	3,408	1.3

科目	2014年 3月末	2014年 9月末
有利子負債(億円)	744	701
自己資本比率(%)	53.7	55.3
D/Eレシオ	0.43	0.39

	前半期 (予定)	通期 (予定)
配当(円)	7.0	14.0

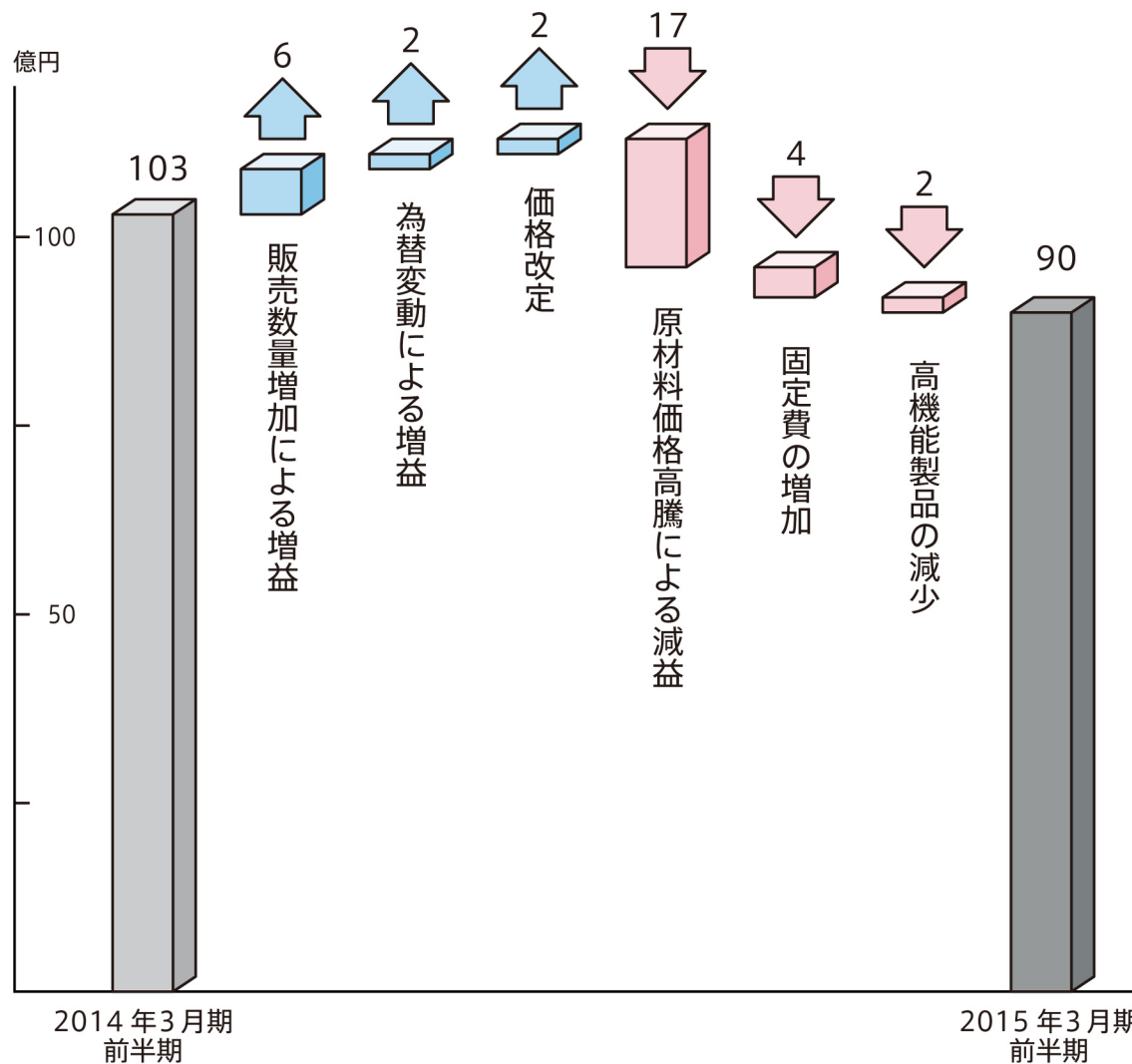
	2014年3月末	2014年9月末
--	----------	----------

連結子会社数	70	67
持分法適用会社数	12	12

2015年3月期第2四半期決算説明会

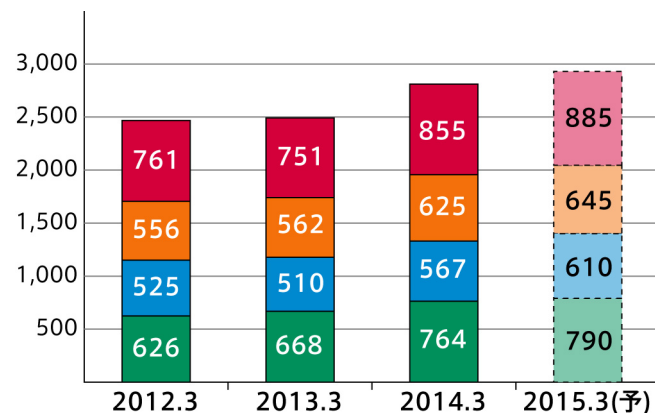
2015年3月期前半期 営業利益の増減要因分析

2014年3月期 前半期 103億円
2015年3月期 前半期 90億円
特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ■ 販売数量増加による増益 (+6億円) 高機能顔料、着色剤、ラミネート接着剤、粘接着剤（海外）、リキッドインキ（海外）金属インキなど。 消費増税の反動、夏場の悪天候の影響により「印刷・情報」および「パッケージ」セグメントで需要が減少した。 ■ 為替変動による増益 (+2億円) ■ 価格改定 (+2億円) 「ポリマー・塗加工」「パッケージ」関連セグメントを中心に価格改定を実施。 ■ 原材料価格高騰による減益 (▲17億円) 昨年第3四半期以降高騰し高止まりが続く。 ■ 固定費の増加 (▲4億円) ■ 高機能製品の減少 (▲2億円) 光学ハードコートなどは伸長するが、液晶関連材料が低調となった。

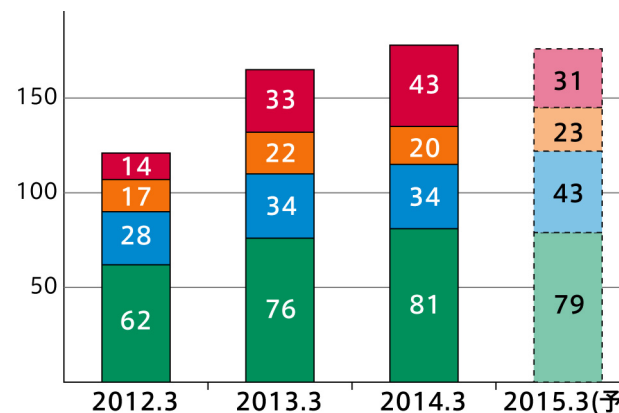


事業別セグメント(「その他」セグメント除く) 実績

売上高構成



営業利益構成



単位：億円

※2014.3以降は事業セグメントの一部の括りの変更を反映しています。

国内・海外別売上高

		2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期
色材・機能材	日本	405	432	445
	海外	332	358	478
	合計	626	668	764
ポリマー・塗加工	日本	433	416	440
	海外	132	146	189
	合計	525	510	567
パッケージ	日本	411	407	419
	海外	148	161	210
	合計	556	562	625
印刷・情報	日本	578	570	593
	海外	230	221	316
	合計	761	751	855

※各業績については地域間、品種間の消去は考慮していません。



(単位：億円)

色材・機能材	売上高	営業利益
2015年3月期 前半期計画	385	43
2015年3月期 前半期実績	383	39
2015年3月期 通期計画	790	79

2015年3月期 重点施策

- ① エネルギー関連、炭素関連事業の実績拡大
 - LIB用カーボン分散体の実績化
 - CNT素材を用いた加工製品の実績化
- ② 液晶カラーフィルタ関連ビジネスの強化
 - 顔料からインキまでの垂直ビジネスを活かした、東アジア地区への拡販
 - CFレジスト技術の水平展開による新規製品分野の開拓
- ③ 国内汎用色材事業(顔料・着色剤など)の再構築
 - 汎用顔料の効率生産体制の構築
 - グローバルSCMの最適化

主な品種	主な用途／市場	前年との比較	概況
化成品	印刷インキ・塗料 CFレジストインキ	増収減益	顔料は印刷インキや塗料といった主要業種の低迷と原料価格の高騰の影響を大きく受けた。
表示材料	液晶パネル用 カラーフィルタ	減収減益	グローバルでみたパネル需要は高水準ながらも、国内における当社は低調に推移した。
着色剤	自動車・家電・容器 住宅関連部材	増収増益	容器分野におけるシェアの拡大、建材分野における拡販、太陽電池関連部材では新製品の需要増加により増収増益となった。

売上拡大への施策

主な品種	施 策
化成品	海外パッケージ市場に対し低収縮顔料の拡販。 顔料のグローバル生産拡大。
表示材料	イメージセンサー用レジストインキの拡販。 中国市場における拡販。
着色剤	太陽電池用マスターバッチ新製品（長期耐性）の拡販。 導電性マスターバッチの開拓。
開発品	機能性顔料分散体（二次電池用）の開拓。

利益拡大に対する施策

- ◆高収益新製品の開発、拡販によるセールスマックス改善。
- ◆海外生産拠点を活用したグローバルSCMの最適化による利益拡大。
- ◆生産プロセスの改善による加工費削減。



(単位：億円)

ポリマー・塗加工	売上高	営業利益
2015年3月期 前半期計画	285	20
2015年3月期 前半期実績	296	17
2015年3月期 通期計画	610	43

2015年3月期 重点施策

①新製品開発とグローバル展開

- 東アジア地区のエレクトロニクス事業拡大
- ヘルスケア製品の新規顧客への販売拡大
- コンバーティング関連製品群の拡販

②事業基盤の強化

- 塗料：飲料缶、食缶用の環境対応製品拡販
- 樹脂：高付加価値市場への拡販
- 粘・接着剤：海外市場の強化、食品包装市場への拡販

③価格改定

- 主要製品における価格改定を実施

主な品種	主な用途／市場	前年との比較	概況
塗工材料	看板・工業用テープ エレクトロニクス	増収減益	エレクトロニクス部材は中国でシェアが拡大するが韓国市場が低調。工業用テープやサイン用は一部で消費増税の影響を受けるが好調に推移。
粘・接着剤	食品包装・ラベル エレクトロニクス	増収増益	原材料高騰を補うには至らないが、価格改定の効果が見え始める。エレオプト用途は韓国・台湾を中心に拡販が進む。
塗料樹脂	飲料缶・食缶(塗料) 住宅塗料(樹脂) 太陽電池関連(樹脂)	増収減益	国内はコーヒー缶市場の低迷の影響を受けたが、海外需要の拡大により増収となった。原材料価格の高止まりにより減益となっている。

売上拡大への施策

主な品種	施 策
塗工材料	電磁波シールドフィルムの高機能化および中国など海外市場における拡販。ディスプレイ材料の実績拡大。
粘・接着剤	光学用途、エレクトロニクス用途分野における拡販。 工業分野、ライフサイエンス分野における拡販。
塗料樹脂	海外における食缶分野の拡販。 太陽電池バックシート用材料の拡販。

利益拡大に対する施策

- ◆高付加価値製品の積極的な投入。
- ◆国内外の生産拠点における最適生産体制の再構築。
- ◆価格改定。



2015年3月期 重点施策

①販売強化

- アジア地区のグラビアインキの販売強化
- 水性フレキシソインキの品質確立と市場への浸透
- グローバルアカウント対応の強化

②事業基盤の強化

- 北米におけるフレキシソ販売部門の強化
- スクリーンインキの生産効率向上による体質改善

③価格改定

- 主要製品における価格改定を実施

(単位：億円)

パッケージ	売上高	営業利益
2015年3月期 前半期計画	315	12
2015年3月期 前半期実績	307	8
2015年3月期 通期計画	645	23

主な品種	主な用途／市場	前年との比較	概況
リキッドインキ (国内)	食品包装 サニタリー包装 建装材	減収減益	冷夏により需要が低迷。消費増税の反動も一部で認められた。原材料価格の高騰については、販売価格への反映が遅れている。
リキッドインキ (海外)		増収増益	ミドルグレードの拡販により中国・東南アジアを中心に好調。

売上拡大への施策

主な品種	施策
リキッドインキ (国内)	フィルムフレキソの拡販強化。 環境調和型グラビアインキの拡販。
リキッドインキ (海外)	ミドルグレードインキのアジア・中国への拡販強化。 グラビア、フレキソ新製品の北南米市場における拡販。 プロダクトラインの拡充。

利益拡大に対する施策

- ◆品種統合によるプロダクトミックスの改善。
- ◆原料グローバル調達の推進。
- ◆価格改定。



(単位：億円)

印刷・情報	売上高	営業利益
2015年3月期 前半期計画	430	23
2015年3月期 前半期実績	419	11
2015年3月期 通期計画	885	31

2015年3月期 重点施策

①販売強化

- UVインキの販売強化
- 水性インクジェットインキの販売強化
- エレクトロニクス用ハードコートの販売強化

②事業基盤の強化

- 枚葉、新聞インキの生産効率向上による体質改善
- インド、ブラジルにおける事業の促進
- トルコ、中央アジアへのマーケティング強化

③価格改定

- 主要製品における価格改定を実施

主な品種	主な用途／市場	前年との比較	概況
オフセットインキ (国内)	本・雑誌 新聞・紙器 金属缶	減収減益	印刷物の電子化など市場縮小や、ロジンなど原材料価格の高止まりが続くなか、販売価格への反映も遅れ減収減益となった。
オフセットインキ (海外)	エレクトロニクス	増収減益	海外市場の伸長と新工場稼働による生産拡大もあって増収となる。一方で原材料価格は高止まりの状態が続き減益となった。

売上拡大への施策

主な品種	施策
オフセットインキ (国内)	Non-VOCインキ新製品の開発と拡販。 高感度UVインキ・ニス拡販推進。
オフセットインキ (海外)	アレッツ製品の米国・アジア地域における拡販。 高感度UVインキ米国現地生産開始。 中国市場でのUVインキ販売強化。 プロダクトラインの拡充。

利益拡大に対する施策

- ◆業務プロセスの簡素化・効率化推進。
- ◆原料グローバル調達推進。
- ◆価格改定。

2015年3月期予想（修正後）と設備投資計画

通期予想

(単位：億円)

	売上高			営業利益		
	期初計画※	修正後	前期※	期初計画※	修正後	前期※
色材・機能材	790	790	764	82	79	81
ポリマー・塗加工	595	610	567	39	43	34
パッケージ	645	645	625	26	23	20
印刷・情報	900	885	855	52	31	43
その他・調整	▲30	▲30	▲17	16	24	19
連結	2,900	2,900	2,796	215	200	197

※第1四半期連結会計期間より事業セグメントの一部の括りの変更とともに比較情報も同様に変更しています。

設備投資と減価償却

	設備投資	減価償却
2015年3月期 前半期実績	65	46
2015年3月期 通期計画	135	100

(単位：億円)

2015年3月期 主な設備投資

- 色材・機能材 富士製造所 ファインケミカル棟2期工事
インド 着色剤生産設備増設

- ポリマー・塗加工 川越製造所 新塗工材工場
米国 ポリマー生産設備増設

- パッケージ インド グラビア生産設備増強

- 印刷・情報 中国 成都新工場建設
インド インクジェット本格生産設備導入

- その他 守山製造所・岡山工場 太陽光発電設備導入

2015年3月期第2四半期決算説明会

新規事業の実績化を加速させ、サイエンスカンパニーへの変革を目指す。

これまで強化してきたコミュニケーションサイエンスを軸にして、ライフサイエンス、サステナビリティサイエンス分野を独自技術の開発、オープンイノベーション、アライアンス等で強化する。

	当期牽引製品	中期経営計画テーマ	目指す姿
ライフサイエンス	<ul style="list-style-type: none"> ★ 食品包装用リキッドインキ ★ ラベル用／ヘルスケア用粘着剤 	<p><u>ヘルスケア・医療用貼付材料群</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 生体適合樹脂 ★ 検査機器用粘着テープ <p>中計目標売上高 25億円</p>	<p><u>医療用材料・加工メーカー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 経皮吸収製剤 ★ メディカルデバイス
コミュニケーションサイエンス	<ul style="list-style-type: none"> ★ ディ스플레이用光学ハードコート剤、粘着剤 ★ UVインクジェット 	<p><u>高機能電子回路部材用製品群</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 高周波対応導電・絶縁材料 ★ フレキシブル導電材料 <p>中計目標売上高 46億円</p>	<p><u>ウェアラブルデバイス、ロボティクス関連材料メーカー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ フレキシブルデバイス関連材料 ★ 有機アクチュエーター関連材料
サステナビリティサイエンス	<ul style="list-style-type: none"> ★ LIB用カーボン分散体 ★ 太陽電池用マスターバッチ 	<p><u>エネルギー関連材料群</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 機能性カーボン素材、分散体 ★ 二次電池周辺材料 <p>中計目標売上高 80億円</p>	<p><u>グリーンケミストリー・水・環境関連材料メーカー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 燃料電池、水素インフラ関連材料 ★ 水浄化、環境修復関連材料

東洋インキグループの成長戦略 ～グローバル展開～

(単位:億円)

地域	前半期 売上実績	当期 売上予想	中計 売上予想	重点国	重点施策
中国	184	385	475	中国	内陸部における拠点構築、華南地域における販売強化。技術センター設立によるリキッドインキ事業強化。
東アジア	111	236	300	韓国	CF関連材料の現地生産化。粘接着剤等、ICT市場を中心とした収益拡大。
				台湾	既存の事業(CFレジスト、オフセットインキ)に加え、エレクトロニクス関連材料の販売に注力。
東南アジア	176	360	500	インドネシア	リキッドインキ、塗料事業などの事業複合化による販売・収益拡大と市場におけるプレゼンス向上。
				ベトナム	リキッドインキ、ラミネート接着剤を中心にパッケージ関連事業を強化。
				タイ	複合拠点としての機能強化を推進。塗料などポリマー事業の拡充。
				フィリピン	リキッドインキの新製品展開とオフセットインキ、UVインキの販路拡大。
				マレーシア	リキッドインキや環境対応製品の事業拡大とオフセットインキの生産能力向上。
南アジア	17	36	90	インド	オフセットインキ、リキッドインキの生産能力増強による収益拡大、および着色剤事業基盤の強化。IJインキ、UV製品等の新規事業拡大。
ヨーロッパ	65	130	190	フランス ベルギー	東洋アレッツ社活用によるUVインキ事業強化。 新地域、新規事業への展開推進。
				トルコ	2015年、現地販売法人を設立予定。国内や周辺国の市場調査と拡販の強化。
北中南米	57	120	200	アメリカ	リキッドインキをはじめとする既存事業の収益基盤強化と、IJインキ等の新事業の拡大推進。
				ブラジル	現地生産によるオフセットインキ、リキッドインキの事業強化と、新規事業の展開を推進する。
				メキシコ	着色剤事業の事業化推進とUVインキの販路拡大。

2015年3月期第2四半期決算説明会

高収益化体質への変革

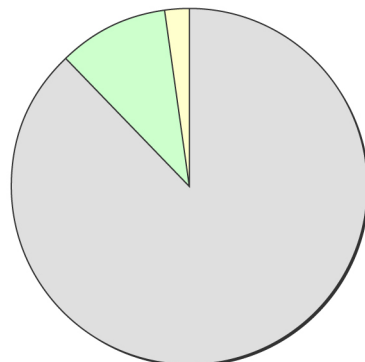
『企画原価思考による営業利益率アップ』

テーマ	施策
3グレード戦略の推進	<ul style="list-style-type: none"> 品質、コストニーズに合わせた製品の作り込み。 コスト優位の世界共通品の展開。
グローバルサプライチェーンの最適化	<ul style="list-style-type: none"> グループグローバル調達への推進。 グローバル生産拠点ネットワーク力の強化。
プロセス・製法の革新	<ul style="list-style-type: none"> 素材から製品までの一貫生産。 処方と製法の融合による高機能化。
環境に配慮したモノづくり	<ul style="list-style-type: none"> グローバルリスク対応力の強化。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進。 脱石化原料の使用。

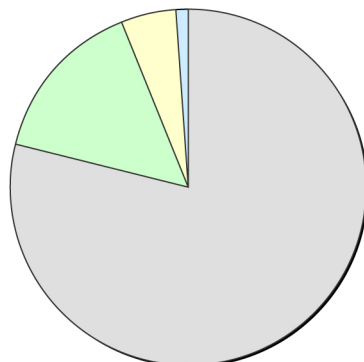
東洋インキグループが目指す事業ポートフォリオ

新市場・新領域	<p>◆<u>拡張事業（成長市場）</u> 市場 ICT・エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> 二次電池・太陽電池 エレオプト関連材料（ハードコート材料） サニタリー関連材料（粘着テープ、機能性MB） CNT応用材料、農業資材（フィルム、浄化） 	<p>◆<u>新規事業（期待市場）</u> 市場 メディカル・ヘルスケア、クリーンテック</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘルスケア関連材料（経皮吸収剤、生体適合ポリマー） メディカルデバイス・周辺材料（検査・診断デバイス用粘着テープ、ウェアラブルセンサー） クリーンエネルギー関連材料（燃料電池部材・水素社会インフラ関連材料・樹脂） 環境ビジネス関連材料（インフラ修復材料、機能性アグリ資材）
	<p>◆<u>コア事業（成熟市場）</u> 市場 印刷情報・ディスプレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ブランドオーナー BRICsでの3グレード促進 国内販売/生産の効率化（企画原価） インキ業界アライアンス 	<p>◆<u>新製品（拡大・置換市場）</u> 市場 パッケージ・サイン</p> <ul style="list-style-type: none"> IJ印刷材料（新聞、捺染、POP） 植物由来原料、セーブフード UVインキ（高感度、安全安心） フィルムフレキシ
既存製品・既存技術		新製品・新技術

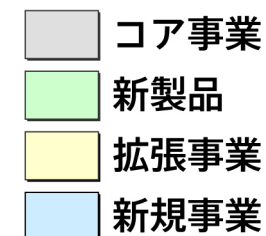
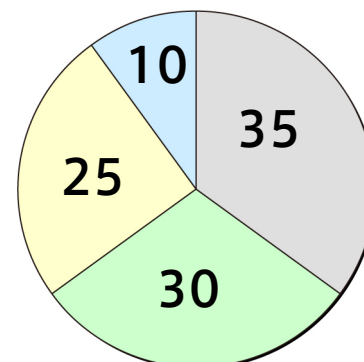
2014年3月期



中計最終年度



目指す姿



開催日 2015年2月27日 (金) 10:00~17:00
会場 東京国際フォーラム B5およびB7ホール

TIG EXPO



TOYOINKGROUP PRIVATE SHOW 2015

東洋インキグループ各社のさまざまな市場に向けた新製品を展示、紹介します。
また後日、関西および海外の一部でも開催を予定しています。

(ご参考) 事業別セグメント実績

		2015年3月期 第2四半期実績 (億円)		増減率 (前年同期比較 %)		増減率 (2015年3月期 第1四半期比較 %)		当期累計実績 (億円)		増減率 (前年同期比較 %)	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
機能材 色材	日本	113	15	2.1	1.6	2.6	14.8	224	28	▲1.6	▲14.0
	海外	121	6	3.7	28.0	5.5	36.1	236	11	5.5	13.2
	合計	192	21	1.1	6.9	1.0	17.0	383	39	3.1	▲6.2
ポリマー 塗加工	日本	110	3	0.1	▲29.2	▲2.5	▲31.1	222	8	0.9	▲27.0
	海外	52	5	6.2	7.4	4.2	8.2	102	9	13.9	18.2
	合計	149	8	2.1	▲8.7	1.5	▲10.5	296	17	5.0	▲7.2
パッケージ	日本	102	3	▲4.5	▲32.1	2.7	35.8	202	5	▲3.3	▲38.2
	海外	56	2	4.0	▲25.1	9.7	▲1.5	107	3	6.9	23.8
	合計	157	4	▲1.9	▲31.0	5.1	12.2	307	8	▲0.1	▲23.0
印刷・情報	日本	145	5	0.6	▲51.3	12.2	85.8	274	7	▲3.7	▲59.7
	海外	87	2	3.5	▲35.5	5.9	66.2	169	4	19.5	▲25.6
	合計	219	7	2.1	▲51.1	9.8	40.7	419	11	4.8	▲49.7
その他		13	7	1.2	68.0	0.1	▲2.5	27	14	0.4	43.2
調整		▲18	0	-	-	-	-	▲36	0	-	-
連結合計		713	47	1.0	▲10.6	4.7	9.5	1,395	90	3.3	▲12.9

(注) 事業セグメントの日本・海外の実績には地域間消去を考慮していません。

2015年3月期第2四半期決算説明会

(ご参考) 地域別セグメント実績

当期実績	当第2四半期 (3ヶ月) 実績 (億円)		増減率 前年同期比較(%)		増減率 2015年3月期 第1四半期比較(%)		当期実績(累計) (億円)		増減率 前年同期比較(%)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	日本	479	32	▲0.2	▲14.6	4.1	7.3	938	62	▲1.9
アジア・オセアニア	247	16	2.9	▲3.6	5.7	7.2	481	30	8.2	19.7
ヨーロッパ	35	2	16.2	-	15.7	-	65	1	39.7	▲72.0
北米・中南米	29	▲2	4.1	-	2.3	-	58	▲3	8.1	-
調整	▲76	0	-	-	-	-	▲148	1	-	-
連結計	713	47	1.0	▲10.6	4.7	9.5	1,395	90	3.3	▲12.9

昨年度実績(億円)	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	477	42	480	37	486	32	486	31	1,929	142
アジア・オセアニア	204	9	240	16	250	19	261	18	955	62
ヨーロッパ	17	2	30	0	32	▲1	27	▲1	106	0
北米・中南米	25	▲1	28	▲1	28	▲1	28	▲3	109	▲6
調整	▲79	▲1	▲72	▲0	▲80	0	▲73	▲1	▲304	▲2
連結計	645	51	706	53	715	50	729	44	2,796	197

2015年3月期第2四半期決算説明会